通知•公開文書 見本

研究題名	ストーマ造設者に対しオンライン訪問実施により見えた課題及び実践報告 ~情報共有についての課題を知る~
研究機関名	武蔵野赤十字病院 部署 R-5 病棟
研究責任者	萩田 香織、濱里 優子、山田 玲子
研究期間	2024 年 8 月~2025 年 2 月
研究の意義・目的	ストーマ造設者への退院後支援で行ったオンライン訪問の実践報告を明らかにした上で、外来、入院、在宅へと継続可能な情報共有について課題を知る。
研究の方法 (対象期間含む)	研究方法:後ろ向き実態調査 分析方法:文献検索とデータ収集結果を比較し考察する。 データ収集期間: 2024年8月~2024年12月31日 対象期間: 2023年4月~2023年12月
① 情報の利用目的及び 利用方法(匿名加工する場合や他機関へ提供される場合はその 方法を含む)	①2023 年度に実施したストーマ造設者へのオンライン訪問の症例を振り返り、今後の患者指導や外来への連携に活かしていく。看護研究にデータとして掲載・活用する。
② 利用し、又は提供する 情報の項目 ③ 利用する者の範囲 ④ 情報の管理について 責任を有する者の氏 名又は名称	②入院期間、退院後何日目にオンライン訪問を実施したか、実施目的、選定理由、指導内容、入院中のストーマトラブルの有無、外来への臨時受診の有無、初回ストーマ外来の予約日、訪問看護の導入の有無・オンライン訪問の同席の有無、性別、年齢、家族構成、介護保険申請状況、訪問エリア、訪問距離 ③2023年4月~2024年3月の間にR-5病棟でストーマ造設をし、かつオンライン訪問を実施した患者 ④武蔵野赤十字病院 R-4病棟スタッフ 萩田 香織
問い合わせ先	当研究に自分の情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町 1-26-1 武蔵野赤十字病院 部署 R-4 氏名 萩田 香織 ℡ 0422-32-3111 内線 6400